

従順な
うどんちゃん
と
浮気したい

ADULT ONLY

R18

成人向け



彼、今日も
きているみたいね

彼？

ああ：
あの■■■とかいう
若い男



永琳は診察だって
言ってるけど

本当は何を
やっているんだか



お師匠様！
お茶をお持ち
しましたよ



コッパ



キヤン!!
ウドンゲ!?

わ!
す…すみません
師匠…!!



あ!



い…いいのよ!!!
ただ診察していた
だけなのだから…

よ…よかった
診察…ですよ



ドキ

ドキ

わたし
お邪魔しちゃい
ましたか?



わかったわ
終わったわ
声をかけるわね



そうだわたし…

このあと里に
薬を届けに
行きますので

帰りは私が
お送りしますね



そんな彼とわたしは…

彼は
お師匠様の
恋人

彼が永遠亭に
通うのも
お師匠様のため



わたしにこんなおもちゃ押し付けて

お師匠様と何やってたんですか?

くち

師匠に内緒で
愛し合っています

永琳先生と俺は
恋人同士なんだから
何をしたっていいだろ

そう...ですけど...



クッ イッ



ごめんなさい：
わたし：…何でも
しますからっ：

師匠との関係も
邪魔したりしません：
だから：

鈴仙ちゃんが
そこまで言うなら…

それだけは…
ダメですっ：



それに2番目で
いいって言ったのは
鈴仙ちゃんだよな？



鈴仙ちゃんが嫌なら
こんな関係もう
やめてもいいんだよ？

そっ…
そんな…

それだけは…
ダメですっ：

じゃあいつもみたいに
おねだりできる？

はす...

お願いします...

わ...わたしの
穢れたお...おまんこに

...
■■さんの...
...ちんぼ...
い...挿れてください...
♡

鈴仙ちゃんのまんこは
永琳先生のより小ぶりで
少し色が淡い...

うう...つ...は...
恥ずかしい...

...そんなに
見られたら...
わたし...

はあ...

ゾク...

ん

ん

ん
ゾク...

くす...

♡





も...我慢できない...
早く...ください...

んー
よく見えないなあ

もっと奥まで
見えるように
ひろげて

は...はい...

くはよ



鈴仙ちゃんって
えっちだよ

見られてるだけなのに
こんなにいたら
愛液垂らして

鈴仙ちゃんこそ
俺と永琳先生が
会ってる間
一人でなにしてたの？

そ...
それは...

ま、言わなくても
だいたいわかるよ

ハァ...

は...はい...



どうせ我慢できなくて
オナニーしてたんでしょ

すげえ♡

キゅん♡

あ♡
ん♡

んあ
あぁ♡
♡
♡

20
13

だ…だって…
おまんこ…
さみし…くて…



そんなに俺の
ちんぽ好き？

じゅん♡

アッ
アッ

鈴仙ちゃんの膣内
すげえ熱い

す…好きです…
ちんぽ…♡
きもちいい…

あ♡

あ♡
ん♡



本当はこんなこと
したくないけど

あ

あん...
もん...
おっぱい

あ

鈴仙ちゃんのために
挿れてあげてるんだから
感謝してね

■■さんが
私のために

おっぱい...

やっぱり...
わたしと■■さんは
愛し合ってる...よね...

トあ

...嬉しい...
ありがとうございます...
ございますっ...

おっぱい

おっぱい

おっぱい

おっぱい



んっ♡

ちゅっ♡

あ♡

ちゅっ♡

今日は…
生で出すよ…

■■さん…♡
しゅき…♡
だいしゅき…です…♡

生でっ…♡
■■さんの精子…
注いでもらえるっ…♡

わたしの身体で…
いっぱい…気持ちよく
なってください…♡

鈴仙ちゃん…

あ♡

あ♡

く…くださいっ♡
■■さんの…
赤ちゃんっ…♡

430



おん...

うっ...
っ...
っ...
っ...

おめん

クニクニ...

おん!

おん!

おん!

おん!

あしがき!!

ご購入いただきありがとうございます。

時間がかかると知りつつ、カラー漫画にしてみました。
結果モノクロよりも自由に表現できて楽しかったです。
普段カラーを描く機会のほうが多いので、
思っていたよりはさくさく筆が進んでくれました。
それでも相変わらず遅筆で12Pがやっとでした。
実は描き始めた当初、無謀にも20Pを予定していたため
続きのネームが数ページ分あります。
またいつか続きを発売できる日がくるといいなと
思っていますが、なんだかんだ別のキャラを
描きたくなりそうな予感がします。



「従順なうどんちゃんと浮気したい」

発行：milky strike/橘ヒスイ
発行日：初版 2018/5/6
連絡先：risui.rsk001@gmail.com
twitter：@mstrike_rks

■本誌は東方projectの二次創作です。
■許可なく本誌を複製、複写、転載することを
禁止いたします。

